# 会津若松市女性活躍応援フォーラム 次 第

日時: 平成 29年11月29日(水)

午後6時30分~9時

会場:ホテルニューパレス

## 【第1部】講演『私の仕事の原動力』

18:30~19:30

講師:福島テレビ 報道局 アナウンス担当局長 浜中 順子 氏

#### 【講師プロフィール】

2月20日生まれ京都府京都市出身

私立ノートルダム女学院高等学校(京都)卒業

青山学院大学経済学部卒業

福島テレビ株式会社にアナウンサーとして入社

ニュースキャスターや情報番組の司会などを担当

現在はFTV みんなのニュースの情報キャスター、

情報番組『サタふく』では地域の皆さんに触れあいながら散歩する

生中継「浜ちゃんぽ」コーナー担当

又 アナウンス担当局長として、アナウンサーの後輩の指導に当たる

2000年から福島県内の小学校での朗読活動をはじめ、訪問校は220校を超える

その活動に対し 2009 年日本民間放送連盟賞を受ける

東日本大震災発生当時、震災報道にあたりながら、朗読経験をいかし

避難所などでも朗読会を開催

福島の今を伝えるため、福島県内を駆け回り情報発信に務める毎日を送る

## 【第2部】パネルディスカッション

19:40~21:00

## テーマ「いまの自分、これからの自分」

◆コーディネーター **星野 雅子氏** 株式会社Miyabi 代表取締役

女性労働協会認定講師

**◆パネリスト 長澤 かよ氏** 株式会社ミンナノチカラ 取締役

◆パネリスト 堀 美千子氏 有限会社吉田建築計画事務所 取締役

◆パネリスト 武藤 藍氏 ふくしま農業女子ネットワーク

◆パネリスト 棚木 ひろみ 氏 会津若松市 協働・男女参画室長

### ◆コーディネーター 星野 雅子氏

#### 【プロフィール】

白河市役所勤務 36 年。市民生活に密接する子育てや高齢者の相談、また税金や男女共同参画、市町村合併や生涯学習等多岐に渡る業務に携わる。中でも、「男女共同参画」では、計画策定や他市町村のアドバイザー等に取り組む中、ワーク・ライフ・バランスが「充実した人生」の鍵を握っていると確信。その実現のためにはダイバーシティを尊重する男女の働き方が重要であることを伝える必要性を感じ、早期退職を決意。昨年3月に市役所を退職し、子育て支援事業などを行う株式会社Miyabieを起業。

活動のキャッチフレーズは「輝く人生のために!男女がともに、仕事と生活の調和のとれた自分らしくいきいきと輝く人生を送るお手伝い。|

### ◆パネリスト 長澤 かよ氏

#### 【プロフィール】

教育事業や就職支援事業等、人材育成を通して地域の活性化に取り組んでおり、また自身のキャリアコンサルタント等の資格を活かして活動中。NPO法人会津エンジンでは中学生への漫才事業の提供や、「高校生が結婚式を創る」プロジェクトなど、これからの時代を担う若者の育成にも取り組んでいる。

### ◆パネリスト 堀 美千子氏

#### 【プロフィール】

「過去に大学職員として女子学生、女性研究者のキャリア形成について取り組んだ経験から「男女共同参画」への関心が高く、一方では「芸術」「まちづくり」への興味から『漆の芸術祭 2012』にボランティアスタッフとして参加、Web マガジン『コロカル』にアートレポートを執筆した。会津若松市第7次総合計画の策定にあたっては、総合計画審議会のオブザーバーとして関わる。

### ◆パネリスト 武藤 藍氏

#### 【プロフィール】

山梨県大月市出身。6年前、東京から夫の実家の会津若松市北会津町に移り、自宅で英会話教室と農業を開始。夫を中心にミニトマトや雪下ニンジンなどを栽培し、直売所やネットで販売、旅館やレストランにも出荷。現在、「ふくしま農業女子ネットワーク」に参加し、県内の方と交流しながら「新たな農業づくり」に関わっている。2男3女、5人の子育て中。

### ◆パネリスト 棚木 ひろみ 氏

#### 【プロフィール】

河東町役場に入庁し、平成 17 年の合併で会津若松市職員に。内部的な事務が多かったが、広報や環境の仕事で多くの方の話を聴く機会を得て、さまざまな視点からの考え方を教わった。こうした経験が仕事をする上での財産となっている。今年4月から、協働・男女参画室長として男女共同参画の推進をはじめ、市民協働、ユニバーサルデザインの推進に取り組んでいる。

会津若松市 企画調整課 協働・男女参画室 Tel:39-1405 / Fax:39-1400